I-O DATA

Mega Wave Select クライアント ソフト
取扱説明書

ダミー表紙

株式会社 アイ・オー・データ機器

81446-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社PLANT コールセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATA は、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows は、米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- Mega Wave Select は、NTT サテライトコミュニケーションズ株式会社が提供する衛星マルチキャスト配信サービスの名称です。
- Mega Wave Select は、NTT サテライトコミュニケーションズ株式会社の登録商標です。
- スカイパーフェクＴＶ！は、日本デジタル放送サービス株式会社の登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は、それぞれの各社の商標または登録商標です。
（本書中では TM および®の記号等の記載は行っていません。）

Mega Wave Select クライアントソフト 取扱説明書
2000.Oct.6 81446-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町３丁目１０番地

© 2000 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品および本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

はじめに

本書は、Mega Wave Select ソフトウェア Ver.1.0 の操作手順について説明しています。各章の構成は、以下のとおりです。

第 1 章 Mega Wave Select とは

『Mega Wave Select ソフトウェアでできること』では、SR-SPMWS/PCI を使用してご利用いただける Mega Wave Select の概要について記述しています。

『システム構成』では、Mega Wave Select のしくみについて記述しています。

第 2 章 セットアップする

『セットアップの概要』、『Mega Wave Select ソフトウェアのインストール』および『Mega Wave Select ソフトウェアのアンインストール』では、Mega Wave Select の利用に必要な SR-SPMWS/PCI と Mega Wave Select ソフトウェアを、お使いのパーソナルコンピュータにインストール／アンインストールする方法について記述しています。

『受信のためのアンテナ設定』では、Mega Wave Select を利用するための、アンテナの設定方法を記述しています。

第 3 章 利用方法

『Mega Wave Select の利用方法』では、実際に Mega Wave Select を利用する方法、および終了の方法について記述しています。

付録

Mega Wave Select ソフトウェアのトラブルと対処、アフターサービスについて説明しています。

本書の表記

◆メニューの表記

メニューの各機能名は、［ ］で囲んで表記しています。

◆キーの表記

キーボード上のキーは、［ ］で囲んで表記しています。

例：［Enter］キーを押します。

◆画面の表記

操作中に表示される画面の名前を【 】で囲んで表記しています。

例：【アンテナ選択】画面が表示されます。

◆画面内の項目の表記

画面内のオプションボタン、チェックボックス、ボタン、タブなどは［ ］で囲んで表記しています。

例：［OK］ボタンをクリックします。

◆参照の表記

別のページに詳しい説明があり、そちらを参照していただきたい場合は、参照先を『 』で囲んで表記しています。

例：（参照『2.7 受信のためのアンテナ設定』）

◆注意

説明中の機能に関する注意事項について説明しています。

例： **ドライバをセットアップしていない場合、ソフトウェアのセットアップはできません。**

◆参考

説明中の機能に関する補足事項について説明しています。

例： **［正常受信時に音を鳴らす］チェックボックスをに☑しておくと、正常受信状態が音でわかります。**

「Mega Wave Select ソフトウェアVer.1.0」の使用上のご注意

1.「Mega Wave Select ソフトウェア Ver.1.0」は、Mega Wave Select を利用する目的でのみ、お客様による「使用」が許されています。
Mega Wave Select の解約等により、「Mega Wave Select ソフトウェア Ver.1.0」が不要になった際にはお客様のパーソナルコンピュータから削除してください。

2.「Mega Wave Select ソフトウェア Ver.1.0」を単体で第三者に譲渡することはできません。

3. (株)アイ・オー・データ機器、および NTT サテライトコミュニケーションズ㈱は、お客様による「Mega Wave Select ソフトウェア Ver.1.0」の使用に際し、法律上の瑕疵担保責任を含めて、いかなる保証も適用せず損害賠償責任も負担いたしません。

目　次

はじめに
本書の表記
目次
セットアップの流れ

第１章　Mega Wave Select とは

1.1　Mega Wave Select ソフトウェアでできること 2
「Mega Wave Select」とは 2
こんなことができます 3
1.2　システム構成 4
Mega Wave Select のしくみ 4

第２章　セットアップする

2.1　セットアップの概要 6
2.2　Mega Wave Select ソフトウェアのインストール 7
2.3　Mega Wave Select ソフトウェアのアンインストール 8
2.4　受信のためのアンテナ設定 9
（1）アンテナ設定ウィザードの起動と共通操作 10
（2）スカイパーフェクＴＶ！アンテナ（２衛星対応）の設定 13
（3）スカイパーフェクＴＶ！アンテナ（２衛星対応）以外の設定 16
ＣＳアンテナ２本＋切替器の場合 16
JCSAT3 号衛星受信用 CS アンテナの場合 19
JCSAT4 号衛星受信用 CS アンテナの場合 21
受信方式とコンバータ周波数の設定 23
（4）受信状態の確認と調整 29
JCSAT3 号衛星からの受信 29
JCSAT4 号衛星からの受信 30
（5）設定の終了 31

第 3 章　利用方法

3.1　Mega Wave Select の利用方法 34
Mega Wave Select への加入 34
IC カードの認証操作 36
初期設定 37
Mega Wave Select の利用を開始する 38
MCSS ― 設定画面 40
Mega Wave Select を終了する 41
3.2　予約受信をする 42
受信予約プログラムの起動 42
受信予約プログラムの画面 43
メニュー 44
ツールボタン 46
コンテンツを予約受信する 48
予約を取り消す 51
番組表を見やすくする 52
番組表タイトルの並び替え 53
コンテンツ受信先フォルダの設定 54
受信予約プログラムのデザイン設定 56
受信時の動作設定 58
番組表取得時の設定 59
キーワード検索して予約する 61
受信記録を見る 63
番組のフィルタリング 64
受信ユニット 66

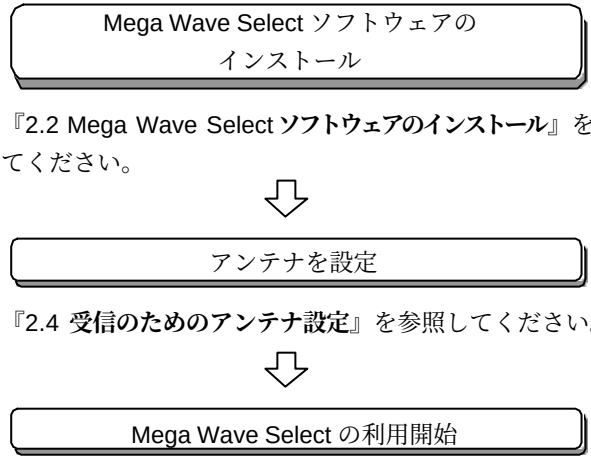
付録

付録 1　うまく受信できないとき 68
付録 2　Mega Wave Select ソフトウェア エラーメッセージ 70
付録 3　注意事項 75
付録 4　アフターサービス 76

セットアップの流れ

Mega Wave Select ソフトウェアをご利用になる前に SR-SPMWS/PCI の取扱説明書を参照して、SR-SPMWS/PCI の取り付け、ドライバのセットアップ、ネットワークの設定を行ってください。

下の流れをご理解いただいた上でセットアップを行ってください。



第１章

Mega Wave Select とは

この章では、Mega Wave Select ソフトウェアでできること、および衛星を利用したマルチキャスト配信サービスの概要について説明しています。

1.1 Mega Wave Select ソフトウェアでできること

「Mega Wave Select」とは

Mega Wave Select とは、通信衛星を経由して、ストリーム映像を含む厳選されたコンテンツをパソコンにブロードバンド（広域帯）で直接配信するサービスです。
通信衛星で配信されるので、地上回線に比べて高速で受信することができます。また、本サービスはインターネットプロトコルを使用しているため、通常お使いのブラウザ等で利用することができます。

Mega Wave Select の特徴

- **高速性**
  大容量データを短時間にダウンロードできます。
- **広域性**
  対象エリアは全国。地域による情報アンバランスを解消します。
- **同報性**
  視聴者数に関係なく、通信速度が一定です。
- **リッチコンテンツ**
  選りすぐりの魅力的なコンテンツが満載。詳しくは、Mega Wave Select のホームページ（http://www.megawave.ne.jp/select.html）をご覧ください。

このサービスを利用するためのソフトウェアが「Mega Wave Select ソフトウェア」です。

こんなことができます

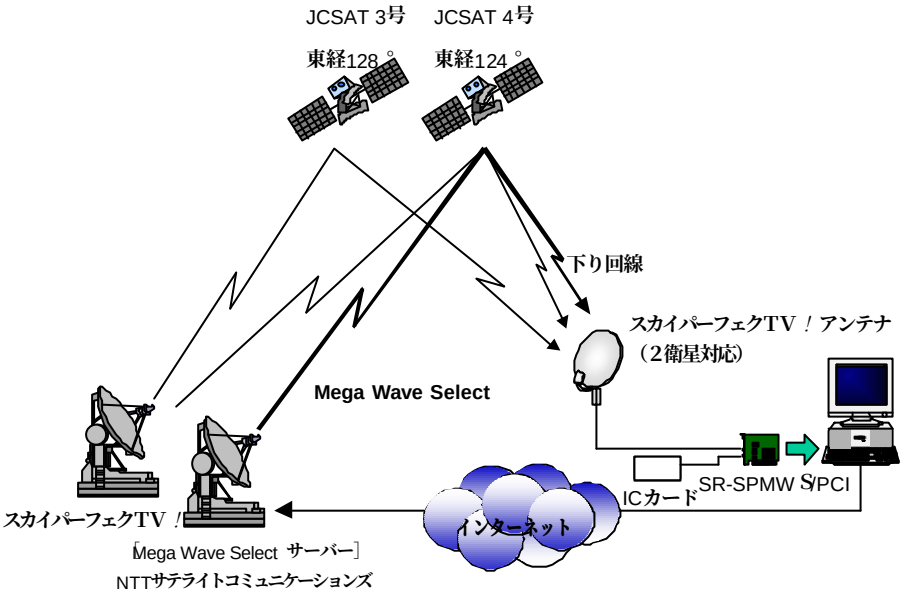
NTT サテライトコミュニケーションズ（株）の用意するホームページで、お好きなコンテンツを選択していただくことにより、衛星回線の特徴である高速な通信速度を利用した、高品質なストリーム映像やデータファイルの高速なダウンロードサービスをご利用になれます。



- Mega Wave Select **をご利用いただくには、電話回線（一般公衆回線または** ISDN **回線）からダイアルアップでインターネットに接続できる環境、およびインターネットサービスプロバイダへの加入等が必要です。**
- Mega Wave Select **では、**Microsoft **のデジタルデータ配信／著作権管理システムである** Microsoft Windows Media Technologies **を導入しております。つきましては、お客様には** Microsoft Windows Media Player **をあらかじめインストールしていただく必要があります。** Windows Media Player **は、**Microsoft **の下記ホームページにてダウンロードしていただくことができます。**
  （http://www.microsoft.com/japan/windows/mediaplayer/ ）
  Microsoft Windows **をご利用のお客様には、既に** Microsoft Media Player **がインストールされている場合がありますが、随時バージョンアップされることをお勧めします（**Ver.6.4 **以上）。**
- Microsoft Interner Explore 5.0 **以上がインストールされている必要があります。**

1.2 システム構成

Mega Wave Select のしくみ



上図は、SR-SPMWS/PCI 使用時のシステム構成です。

第2章

セットアップする

この章では、セットアップの概要、Mega Wave Select ソフトウェアのインストールおよびアンインストールについて説明しています。

2.1 セットアップの概要

Mega Wave Select ソフトウェアを動作させるには、Microsoft Windows 95（OSR2 以上）、Microsoft Windows 98、または Microsoft Windows 98 Second Edition がインストールされているパーソナルコンピュータに、以下のハードウェアとソフトウェアをセットアップする必要があります。

◆ ハードウェア

「SR-SPMWS/PCI 取扱説明書」をご覧になり、SR-SPMWS/PCI をパーソナルコンピュータにセットし、SR-SPMWS/PCI を使用するために必要な設定を行ってください。

◆ ソフトウェア

以下のソフトウェアを添付の「SR-SPMWS/PCI サポートソフト」CD-ROM からセットアップします。

- MCSS SID **切り替えソフト**
  Mega Wave Select ソフトウェアの本体です。
- **受信予約プログラム**
  ファイル配信コンテンツの予約を行います。
- **受信ユニット**
  ファイル配信コンテンツの受信を行います。
- **アンテナ設定ウィザード**
  ご使用の CS アンテナにあわせた設定を行い、受信状態の調整を支援するツールです。

2.2 Mega Wave Select ソフトウェアのインストール

ここでは、Mega Wave Select ソフトウェアのインストール方法を説明します。



「SR-SPMWS/PCI サポートソフト」CD-ROM から、「Mega Wave Select ソフトウェア」をインストールできますが、このソフトウェアはバージョンアップされる事があります。
最新のソフトウェアのダウンロード、インストール方法、使用方法については、Mega Wave Select のホームページを参照してください。
ホームページアドレス： http://www.megawave.ne.jp/select.html

1 ドライバおよびネットワークのセットアップ後、Windows が再起動したら、「SR-SPMWS/PCI **サポートソフト**」CD-ROM をセットします。
自動的にセットアッププログラムが起動しますので、画面の指示に従ってインストールします。

2 セットアッププログラムが起動しない場合は、［スタート］メニューの［ファイル名を指定して実行］、またはエクスプローラから「SR-SPMWS/PCI **サポートソフト**」CD-ROM の「¥MWSelect¥setup.exe」または、「¥setup.bat」を実行してください。

3 インストール終了後、パソコンを再起動します。

2.3 Mega Wave Select ソフトウェアのアンインストール

「Mega Wave Select ソフトウェア Ver.1.0」をアンインストールする手順は、以下のとおりです。

1 MCSS SID 切り替えソフトを終了します。

2 ［スタート］―［設定］―［コントロールパネル］をクリックし、［アプリケーションの追加と削除］をダブルクリックします。

3 【アプリケーションの追加と削除】画面のプログラム一覧から、［Mega Wave Select ソフトウェア Ver.1.0］をクリックして、［追加と削除］ボタンをクリックします。
「Mega Wave Select ソフトウェア Ver.1.0」が削除されます。

2.4 受信のためのアンテナ設定

Mega Wave Select をご利用になるには、衛星を経由して送られてくる情報を正常に受信できるよう、あらかじめアンテナの設定・調整をしておくことが必要です。
アンテナ設定ウィザードは、ご使用のアンテナに応じた設定を行い、アンテナの向きの調整を支援するツールです。

アンテナ設定ウィザードでは、ご使用の CS アンテナの種類やコンバータ周波数などを設定し、受信状態の確認・調整を行います。設定の際に必要となりますので、アンテナのマニュアルをご用意ください。
設定を行う項目は以下のとおりです。アンテナのマニュアルを参照して、あらかじめご確認ください。

〈設定項目〉

- アンテナの種類
- 受信方式
- アンテナへの電源供給方式
- コンバータ周波数
  （アンテナのマニュアルによっては、LNB 周波数、LNB 局部発振周波数、局部発振周波数、または、ローカル周波数と記載されている場合があります。）

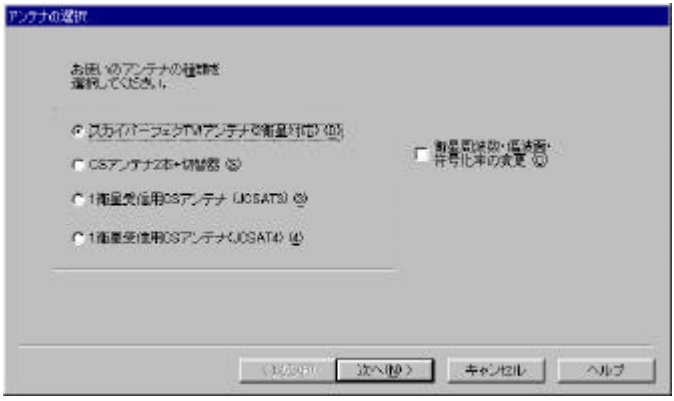


- **アンテナ設定ウィザードによる設定は、設定を完了したあと有効になります。各画面の［キャンセル］ボタンで終了した場合、設定値は保存されず、変更は無効となります。**
- **Mega Wave Select をご利用になるには、JCSAT4 号衛星を受信できる CS アンテナが必要です。**
- **Mega Wave Select ソフトウェアとアンテナ設定ウィザードを同時に起動することはできません。**

（1）アンテナ設定ウィザードの起動と共通操作

1　Windows の［スタート］メニューを表示して、［プログラム］から［Mega Wave Select ソフトウェア Ver.1.0］－［アンテナ設定ウィザード］をクリックします。

2　アンテナ設定ウィザードが起動し、【アンテナの選択】画面が表示されます。ご使用のアンテナの種類を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。



各項目におけるアンテナ構成は次のとおりです。

・スカイパーフェクTV！アンテナ（2衛星対応）

1 本で、JCSAT3 号衛星（パーフェクＴＶ！サービス）と JCSAT4 号衛星（スカイサービス、Mega Wave Select）の両方を受信可能なスカイパーフェクＴＶ！アンテナ（2 衛星対応）をご使用の場合です。

・CS アンテナ２本＋切替器

JCSAT3 号衛星（パーフェクＴＶ！サービス）受信用アンテナと JCSAT4 号衛星（スカイサービス、Mega Wave Select）受信用アンテナの 2 本を切り替えてご使用の場合です。

・1 衛星受信用 CS アンテナ（JCSAT3）

JCSAT3 号衛星（パーフェクＴＶ！サービス）受信用アンテナのみでは使用できません。

本製品では JCSAT3 号衛星受信アンテナは使用しません。

・1衛星受信用ＣＳアンテナ（JCSAT4）

JCSAT4 号衛星（スカイサービス、Mega Wave Select）受信用アンテナのみをご使用の場合です。

［衛星周波数・偏波面・符号化率の変更］チェックボックスを☑にして［次へ］ボタンをクリックすると、【衛星周波数・偏波面・符号化率の変更】画面にすすみます。

衛星周波数、偏波面、符号化率の変更は、通常は必要ありません。スカイパーフェクTV！、または、NTT サテライトコミュニケーションズから変更の連絡があった場合のみ、［衛星周波数・偏波面・符号化率の変更］チェックボックスを☑にして、変更を行ってください。



【衛星周波数・偏波面・符号化率の変更】画面では、各サービスで使用している衛星周波数、偏波面、符号化率の変更を行います。各サービスからの連絡に従って値を設定してください。

3　【電源供給の設定】画面が表示されます。

アンテナの種類により以後の操作が異なりますので、選択したアンテナの種類に対応する個所にすすんでください。

・スカイパーフェクTV！アンテナ（2衛星対応）

『(2)スカイパーフェクＴＶ！アンテナ（２衛星対応）の設定』（P13）へすすみます。

・**CS アンテナ２本＋切替器**
『CS アンテナ２本＋切替器の場合』（P16）へすすみます。
・**１衛星受信用 CS アンテナ（JCSAT3）**
『JCSAT3 号衛星受信用 CS アンテナの場合』（P19）へすすみます。
・**１衛星受信用 CS アンテナ（JCSAT4）**
『JCSAT4 号衛星受信用 CS アンテナの場合』（P21）へすすみます。

以下のボタンは、アンテナ設定ウィザードの各ページで共通です。

・［**戻る**］　：ひとつ前のページに戻ります。設定の修正や確認に使います。
・［**次へ**］　：次のページにすすみます。
・［**キャンセル**］：設定を中断し、終了します。中断するまでの設定は保存されません。
・［**ヘルプ**］　：ヘルプを表示します。

（2）スカイパーフェクＴＶ！アンテナ（２衛星対応）の設定

1　【電源供給の設定】（スカイパーフェクＴＶ！アンテナ（２衛星対応）の設定）の画面が表示されます。
アンテナのマニュアルを参照して該当する電源供給方式を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。



【電源供給の設定】画面における「偏波連動」は、アンテナのマニュアルでは、「電圧切替」、「電圧切換」、「偏波切替」、または、または、「偏波切換」と記載されている場合があります。

2 【アンテナ周波数の選択】画面が表示されます。
アンテナのマニュアルを参照して、「アンテナ周波数」のリストから、ご使用のアンテナのコンバータ周波数を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。
該当する周波数がリストにない場合は、［その他］チェックボックスを☑にしたあと、［次へ］ボタンをクリックします。



3 【アンテナ周波数の選択】画面で［その他］にチェックをつけた場合は、【アンテナ周波数の設定】画面が表示されます。
「アンテナ周波数」の数値がご使用のアンテナのコンバータ周波数と異なる場合は、▲ボタンまたは▼ボタンをクリックして、同じ数値にします。
設定後、［次へ］ボタンをクリックします。



4 【設定の確認】画面が表示されます。
設定が正しければ、［次へ］ボタンをクリックします。
設定が間違っていたら、［戻る］ボタンをクリックして、直したい項目の画面まで戻ります。



このあと、後述の『JCSAT3 **号衛星からの受信**』（P29）および『JCSAT4 **号衛星からの受信**』（P30）を行います。両方の衛星で良好な受信状態となったら、『（5）**設定の終了**』（P31）にすすみます。

（3）スカイパーフェクＴＶ！アンテナ（２衛星対応）以外の設定

ＣＳアンテナ２本＋切替器の場合

〈JCSAT3 号衛星受信用 CS アンテナの設定〉

1　【電源供給の設定】（JCSAT3 の設定）の画面が表示されます。ここでは、JCSAT3（パーフェクＴＶ！サービス）受信用アンテナの設定を行います。アンテナおよび切替器のマニュアルを参照して該当する電源供給方式を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。



切替器によっては、電源供給が必要となります。
切替器のマニュアルをご確認ください。

【電源供給の設定】画面における「偏波連動」は、アンテナのマニュアルでは、「電圧切替」、「電圧切換」、「偏波切替」、または、「偏波切換」と記載されている場合があります。

2　JCSAT3（パーフェクＴＶ！サービス）受信用アンテナについて、後述の『**受信方式とコンバータ周波数の設定**』（P23）を行います。

〈JCSAT4 号衛星受信用 CS アンテナの設定〉

1 【電源供給の設定】（JCSAT4 の設定）の画面が表示されます。ここでは、JCSAT4（スカイサービス、Mega Wave Select）受信用アンテナの設定を行います。アンテナおよび切替器のマニュアルを参照して該当する電源供給方式を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。

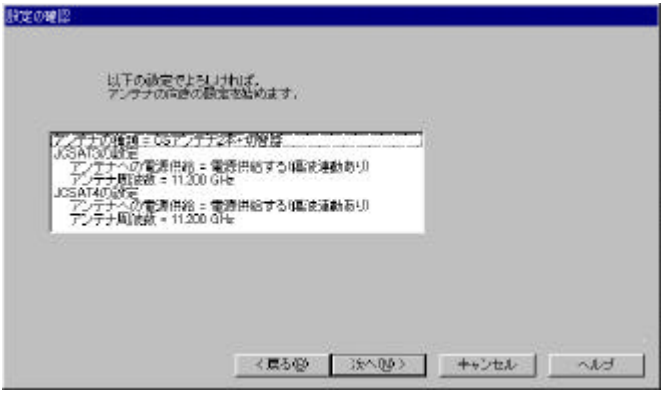


切替器によっては、電源供給が必要となります。
切替器のマニュアルをご確認ください。

【電源供給の設定】画面における「偏波連動」は、アンテナの
のマニュアルでは、「電圧切替」、「電圧切換」、「偏波切替」、または、
または、「偏波切換」と記載されている場合があります。

2 JCSAT4（スカイサービス、Mega Wave Select）受信用アンテナについて、後述の『**受信方式とコンバータ周波数の設定**』（P23）を行います。

3 【設定の確認】画面が表示されます。
設定が正しければ、［次へ］ボタンをクリックして、アンテナの向きの調整にすすみます。
設定が間違っていたら、［戻る］ボタンをクリックして、直したい項目の画面まで戻ります。



4 後述の『**JCSAT3 号衛星からの受信**』（P29）および『**JCSAT4 号衛星からの受信**』（P30）を行います。
両方の衛星で良好な受信状態となったら、『**⑤ 設定の終了**』（P31）にすすみます。

JCSAT3 号衛星受信用 CS アンテナの場合

1 【電源供給の設定】（JCSAT3 の設定）の画面が表示されます。ご使用のアンテナのマニュアルを参照して該当する電源供給方式を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。



【電源供給の設定】画面における「偏波連動」は、アンテナのマニュアルでは、「電圧切替」、「電圧切換」、「偏波切替」、または、または、「偏波切換」と記載されている場合があります。

2 JCSAT3 号衛星受信用 CS アンテナについて、後述の『**受信方式とコンバータ周波数の設定**』（P23）を行います。

本製品では JCSAT3 号衛星受信アンテナは使用しません。アンテナの調整のみ可能です。

3 【設定の確認】画面が表示されます。
設定が正しければ、［次へ］ボタンをクリックして、アンテナの向きの調整にすすみます。
設定が間違っていたら、［戻る］ボタンをクリックして、直したい項目の画面まで戻ります。



4 後述の『**JCSAT3 号衛星からの受信**』（P29）を行います。
良好な受信状態となったら、『**⑸ 設定の終了**』（P31）にすすみます。

JCSAT4 号衛星受信用 CS アンテナの場合

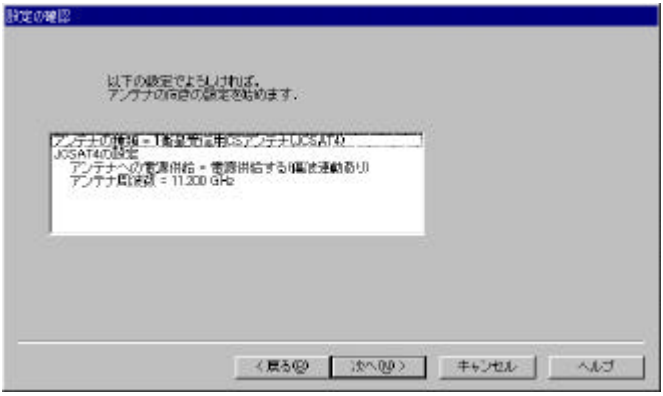
1 【電源供給の設定】（JCSAT4 の設定）の画面が表示されます。ご使用のアンテナのマニュアルを参照して該当する電源供給方式を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。



【電源供給の設定】画面における「偏波連動」は、アンテナのマニュアルでは、「電圧切替」、「電圧切換」、「偏波切替」、または、または、「偏波切換」と記載されている場合があります。

2 JCSAT4 号衛星受信用 CS アンテナについて、後述の『**受信方式とコンバータ周波数の設定**』（P23）を行います。

3 【設定の確認】画面が表示されます。
設定が正しければ、［次へ］ボタンをクリックして、アンテナの向きの調整にすすみます。
設定が間違っていたら、［戻る］ボタンをクリックして、直したい項目の画面まで戻ります。



4 後述の『**JCSAT4 号衛星からの受信**』（P30）を行います。
良好な受信状態となったら、『**⑸ 設定の終了**』（P31）にすすみます。

受信方式とコンバータ周波数の設定

1 【アンテナの種類の確認】画面が表示されます。



（上記の画面は JCSAT3 の設定の例）

「共聴アンテナ」は、マンションなどでアンテナを共有し、各戸戸や部屋に分配したケーブルを使用してスカイパーフェクTV！を受信する場合です。

◆共聴アンテナではない場合

［共聴アンテナ］チェックボックスにチェックをつけずに［次へ］ボタンをクリックします。

手順 **2-A** 〈共聴アンテナではない場合〉（P25）にすすんでください。

◆共聴アンテナをご使用の場合

共聴受信方式のアンテナをご使用の場合のみ、［共聴アンテナ］チェックボックスを☑にして、［次へ］ボタンをクリックします。

共聴アンテナの種類を自動判定するかどうかをたずねる画面が表示されます。



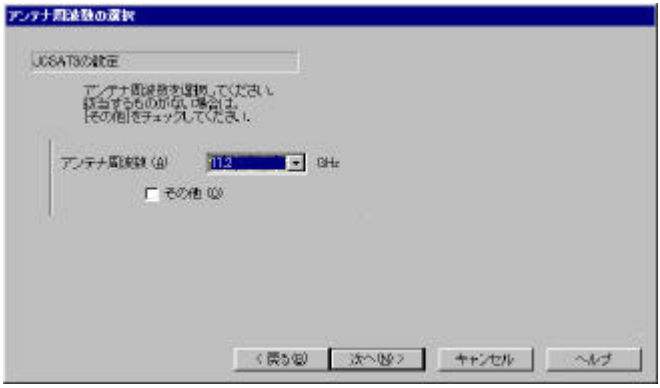
［はい］ボタンをクリックすると、共聴アンテナの種類を自動判定したあと、手順 **2-B** 〈共聴アンテナの場合〉（P27）にすすみます。ご使用の共聴アンテナの種類がわからない場合は、自動判定を行ってください。

自動判定には数十秒かかることがあります。

［いいえ］ボタンをクリックすると、自動判定を行わずに、手順 **2-B** 〈共聴アンテナの場合〉（P27）にすすみます。

2-A 〈共聴アンテナではない場合〉

【アンテナ周波数の選択】画面が表示されます。



（上記の画面は JCSAT3 の設定の例）

アンテナのマニュアルを参照して、「アンテナ周波数」のリストから、ご使用のアンテナのコンバータ周波数を選択し、［次へ］ボタンをクリックします。

該当する周波数がリストにない場合は、［その他］チェックボックスを☑にして、［次へ］ボタンをクリックしてください。
【アンテナ周波数の設定】画面が表示されます。



（上記の画面は JCSAT3 の設定の例）

【アンテナ周波数の設定】画面で、「アンテナ周波数」の数値がご使用のアンテナのコンバータ周波数と異なる場合は、ボタンまたはボタンをクリックして、同じ数値にします。
設定後、［次へ］ボタンをクリックします。

2-B 〈共聴アンテナの場合〉

【共聴アンテナの選択】画面が表示されます。



（上記の画面は JCSAT3 の設定の例）

自動判定を行った場合は、判定結果が「共聴アンテナの種類」に表示されます。
自動判定を行わなかった場合や、自動判定の結果が正しくない場合は、ご使用の共聴アンテナの種類をリストから選択してください。

［自動判定］ボタンをクリックすると、共聴アンテナの種類の自動判定を実行します。

自動判定には数十秒かかることがあります。

自動判定のあと、【共聴アンテナの選択】画面に戻り、判定結果が「共聴アンテナの種類」に表示されます。
共聴アンテナの種類を確認したあと、［次へ］ボタンをクリックします。

ご使用の共聴アンテナの種類がリストになく、アンテナの水平・垂直周波数がわかっている場合は、【共聴アンテナの選択】画面の［個別設定］チェックボックスを☑にして、［次へ］ボタンをクリックしてください。
【アンテナ周波数の個別設定】画面が表示されます。



（上記の画面は JCSAT3 の設定の例）

▲ボタンまたは▼ボタンをクリックして、垂直・水平の各偏波面の周波数を、ご使用のアンテナのマニュアルに記載されている値に設定します。
設定後、［次へ］ボタンをクリックします。

垂直・水平の各偏波面の周波数は、アンテナのマニュアルでは、「垂直偏波・水平偏波」、「V偏波・H偏波」と記載されている場合があります。

（4）受信状態の確認と調整

JCSAT3 号衛星からの受信

【アンテナの向きの調整】画面（JCSAT3 の設定）では、「PerfecTV！サービス」と表示されて「受信状態」が正常となり、かつ、「受信強度」ができるだけ大きくなるよう、アンテナの向きを調節します。

本製品では JCSAT3 号衛星受信アンテナは使用しません。アンテナの調整のみ可能です。

［正常受信時に音を鳴らす］チェックボックスを☑にしておくと、正常受信状態が音でわかります。



デュアルビームアンテナをご使用の場合は、JCSAT3 号衛星、JCSAT4 号衛星の両方で受信状態が正常となるよう、調整してください。

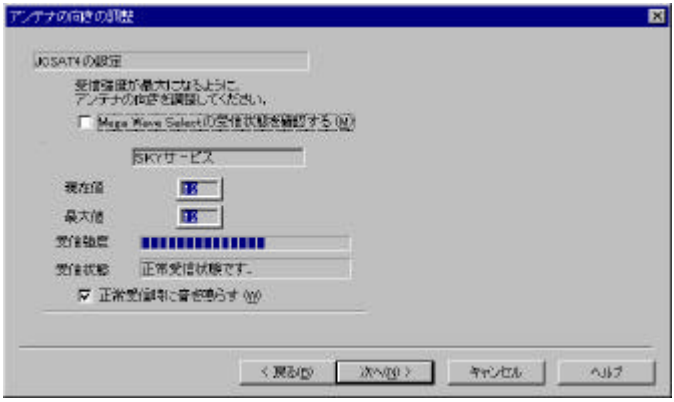
アンテナの向きを調整できたら、アンテナを固定します。
アンテナの固定時に、向きがずれることがありますので、固定後も「受信状態」が正常であることを確認してください。

・「デュアルビームアンテナ」または「アンテナ２本＋切替器」をご使用の場合は、［次へ］ボタンをクリックすると、『JCSAT4 **号衛星からの受信**』（P30）にすすみます。
・「非デュアルビームアンテナ（JCSAT3）」をご使用の場合は、［次へ］ボタンをクリックすると、『**⑤ 設定の終了**』（P31）にすすみます。

JCSAT4 号衛星からの受信

【アンテナの向きの調整】画面（JCSAT4 の設定）では、「SKY サービス」と表示されて「受信状態」が正常となり、かつ、「受信強度」ができるだけ大きくなるよう、アンテナの向きを調節します。

・**［Mega Wave Select の受信状態を確認する］チェックボックスを☑にしておくと、Mega Wave Select の受信状態を表示します。［受信状態］が正常のときは「Mega Wave」と表示されます。**
・**［正常受信時に音を鳴らす］チェックボックスを☑にしておくと、正常受信状態が音でわかります。**



デュアルビームアンテナをご使用の場合は、JCSAT3 号衛星、JCSAT4 号衛星の両方で受信状態が正常となるよう、アンテナの向きを調整してください。

アンテナの向きを調整できたら、アンテナを固定します。
アンテナの固定時に、向きがずれて受信状態が変わることがあります。アンテナを固定したあとも「受信状態」が正常であることを確認してください。

［次へ］ボタンをクリックすると、以下の『**⑸ 設定の終了**』にすすみます。

（5）設定の終了

［戻る］ボタンをクリックすることにより、設定を変更したい項目の画面まで戻ることができます。

［完了］ボタンをクリックすると、アンテナの設定を終了します。



アンテナ設定ウィザードによる設定は、この画面で［完了］ボタンをクリックして終了したあと有効になります。途中の各画面やこの画面で［キャンセル］ボタンをクリックして終了した場合、設定値は保存されず、変更は無効となります。

第３章

利用方法

この章では、Mega Wave Select の利用方法について説明しています。

3.1 Mega Wave Select の利用方法

Mega Wave Select への加入

Mega Wave Select の利用を始めるにあたっては、事前に加入の申し込みを行う必要があります。加入の申し込み情報はインターネット上のホームページにご案内させていただいております（オンラインサインアップ等）。詳しくはインターネットへ接続した上で、ご使用になっている Web ブラウザで Mega Wave Select のホームページ

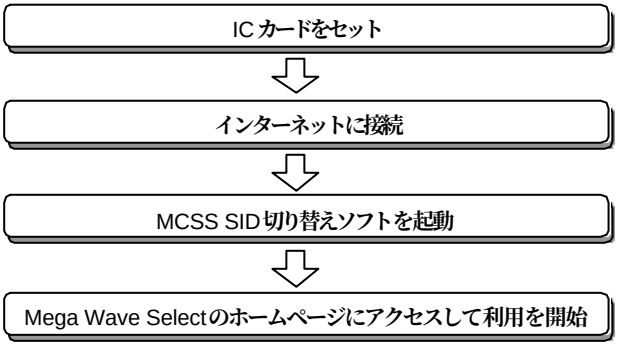
http://www.megawave.ne.jp/select.html

を参照してください。

オンラインサインアップ時に登録したパスワードは、忘れないようにメモしておいてください。

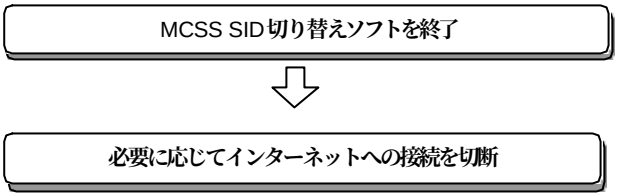
加入の申し込みを行ったあとには、以下のような手順で Mega Wave Select をご利用いただけます。

● Mega Wave Select の利用開始



Mega Wave Select のコンテンツの受信開始後は、インターネットへの接続を切断してもかまいません。

● Mega Wave Select の終了



IC カードの認証操作

オンラインサインアップが終了したら、IC カードの認証操作（自動受信）が必要になります（初回のみ）。

オンラインサインアップから 1 日（24 時間以上）経過してから操作してください。

1 お使いの SR-SPMWS/PCI に、IC カードをセットしてください。

2 Windows のデスクトップに作られた「MCSS SID 切り替えソフト」へのショートカットアイコンをダブルクリックしてください。



3 MCSS SID 切り替えソフトが起動し、タスクトレイに？マークのついた MCSS アイコンが表示されますので、そのままの状態で 2 時間程度お待ちください。



4 タスクトレイの MCSS アイコンの？マークが消えたら、認証処理は終了です。



- **IC カード認証操作の間、コンピュータは操作しないでください。**
- **IC カード認証操作の間、インターネットに接続する必要はありません。**

初期設定

以下の操作は、Mega Wave Select ソフトウェアをインストールしたあと、Mega Wave Select の利用を開始する前に 1 度だけ必要です。



以下の操作を行う前に、お使いのパソコンに Microsoft Internet Explorer 5.0 **以上がインストールされている必要があります。**

1 Windows の［スタート］メニューを表示して、［プログラム］から［Mega Wave Select ソフトウェア Ver.1.0］－［File Transfer のインストール］を選択します。

2 ブラウザが起動します。

3 【セキュリティの警告】ウィンドウが表示された場合は、［はい］をクリックします。

4 ActiveXの警告ウィンドウが表示された場合は、［はい］をクリックします。

5 ブラウザのステータスバーに「ページが表示されました」と表示されたら、初期設定処理は終了です。

Mega Wave Select の利用を開始する

以下では、Mega Wave Select の利用の開始のしかたについて説明しています。

1 Microsoft Windows 95 または Microsoft Windows 98(Second Edition を含む)のダイアルアップネットワークを使用して、お客様がご利用されているインターネットサービスプロバイダに接続してください。(LAN でインターネットに接続される方は、この手順は必要ありません。)

2 Windows デスクトップの「MCSS SID 切り替えソフト」へのショートカットアイコンをダブルクリック、もしくは［スタート］メニューから［Mega Wave Select ソフトウェア］－［MCSS SID 切り替えソフト］をクリックし、MCSS SID 切り替えソフトを起動します。



3　Mega Wave Select のホームページ

http://www.megawave.ne.jp/select.html

にアクセスし、お好みのコンテンツを選択してください。受信が開始されます。

Mega Wave Select のコンテンツ受信中は、データを衛星回線から受信しているため、ダイアルアップ接続を終了しても、引き続きコンテンツの受信を続けることができます。



・Mega Wave Select のファイル配信コンテンツは、予約受信を行うことができます。予約受信に必要なプログラムの使用方法は、『3.2 予約受信をする』(P42) を参照してください。

MCSS – 設定画面

タスクトレイの MCSS アイコンをダブルクリックすると、【MCSS – 設定】画面が表示されます。
コンテンツ受信中に異なるチャンネルのコンテンツを受信する操作を行った場合の動作を設定します。



Mega Wave Select を終了する

以下では、Mega Wave Select ソフトウェアの終了のしかたについて説明しています。

1 タスクトレイに表示されている MCSS SID 切り替えソフトの小アイコンを右クリックしてください。

2 表示されたメニューから［終了］をクリックすると、Mega Wave Select ソフトウェアを終了することができます。
電話回線でインターネットに接続している場合は、この後、必要に応じて Microsoft Windows 95 または Microsoft Windows 98 のダイアルアップ接続も終了してください。



電話回線でインターネットに接続している場合は、Mega Wave Select **ソフトウェアを終了しただけでは、インターネットサービスプロバイダへの接続は切断されません。インターネットへの接続を終了し電話回線を切断するためには、**Windows **のダイアルアップ接続を終了してください。**



Mega Wave Select **のコンテンツ受信中は、データを衛星回線から受信しているため、受信が開始された時点でダイアルアップ接続を終了しても、引き続きコンテンツの受信を続けることができます。**

3.2 予約受信をする

受信予約プログラム、および受信ユニットを用いて、ファイル配信コンテンツの予約受信を行うことができます。

受信予約プログラム、および受信ユニットを使用するには、お使いのパソコンにあらかじめ Microsoft Internet Explorer 5.0 **以上がインストールされている必要があります。**

受信予約プログラムの起動

1 MCSS SID 切り替えソフトが起動していない場合は、デスクトップの「MCSS SID 切り替えソフト」へのショートカットアイコンをダブルクリックし、MCSS SID 切り替えソフトを起動します。

2 インターネットに接続し、ブラウザにて（http://www.megawave.ne.jp/mcftp/）にアクセスします。お好みのコンテンツを選択し、画面の指示にしたがって操作してください。

3 【ファイルのダウンロード】画面が表示されますので、［このファイルを上記の場所から開く］を選択してください。受信予約プログラムが自動的に起動します。

4 はじめて受信予約プログラムを起動したときは、以下の画面が表示されます。



ここでは、受信したコンテンツを格納するフォルダを入力してください。フォルダの指定は、「C:\MW_Select\data」のように、ドライブ名から記述し、絶対パスで指定してください。

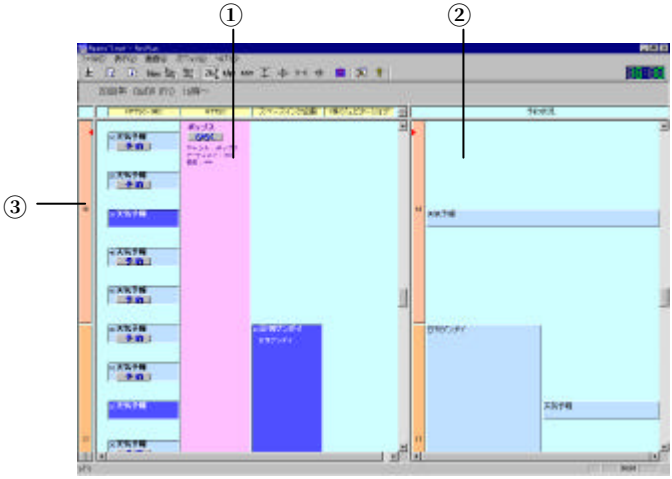
初回起動時は、必ずここでフォルダを指定して、［OK］ボタンをクリックしてください。

［キャンセル］ボタンをクリックして画面を閉じてしまった場合は、コンテンツを受信する前に受信予約プログラムを再起動してください。再び【受信データフォルダの設定】画面が表示されますので、フォルダを指定して、［OK］ボタンをクリックしてください。

5　受信予約プログラムが起動し、【受信予約プログラム】画面が表示されます。また、受信ユニットが起動し、タスクトレイに常駐します。

受信予約プログラムの画面

ここでは、受信予約プログラムの画面について説明します。



① 番組枠

番組表を表示します。

② 予約状況枠

予約されている番組を表示します。

③ タイムスケール

時刻を表示します。

メニュー

受信予約プログラムから実行できる機能のメニューは、以下のとおりです。

メニュー	プルダウンメニュー		内容
ファイル(F)	番組表データの再読込み(E)		最新の番組表を取得します。
	番組表の再表示(N)		番組枠、および予約枠の再描画を行います。
	時刻キャリブレーション(T)		受信予約プログラムの時計を、衛星時刻に合わせます。
	アプリケーションの終了(X)		受信予約プログラムを終了します。
表示(V)	番組表タイトルの分類(C)	チャンネル別(C)	チャンネル別に番組を表示します。
		シリーズ別(S)	シリーズ別に番組を表示します。
		番組カテゴリー別(I)	番組カテゴリー別に番組を表示します。
	番組表タイトルの並び替え(E)		番組表タイトルの表示順を変更します。
	現在の番組表の表示(O)		番組表を現在時刻までスクロールします。
	ツールバー(T)		ツールバーの表示／非表示を切り替えます。
	ステータスバー(S)		ステータスバーの表示／非表示を切り替えます。
	予約状況(R)		予約状況枠の表示／非表示を切り替えます。

メニュー	プルダウンメニュー	内容
画面(S)	フォント拡大(B)	番組枠、および予約状況枠のフォントを拡大します。
	フォント縮小(S)	番組枠、および予約状況枠のフォントを縮小します。
	縦拡大(H)	番組枠、および予約状況枠を縦に拡大します。
	縦縮小(L)	番組枠、および予約状況枠を縦に縮小します。
	横拡大(W)	番組枠、および予約状況枠を横に拡大します。
	横縮小(N)	番組枠、および予約状況枠を横に縮小します。
	24 時間モード(Z)	表示する番組表の範囲を、24 時間／取得分すべてで切り替えます。
オプション(O)	受信環境の設定...(E)	受信予約プログラムや、コンテンツ受信に関する各種設定を行います。
	受信済み番組一覧(D)	受信済みのコンテンツを一覧表示します。
	予約番組のクリア(C)	すべての予約を取り消します。
	フィルターを使用	特定条件に基づいて番組表を表示します。
	フィルターの編集	番組表を表示する条件を編集します。
ヘルプ(H)	バージョン情報(受信予約プログラム)(A)	受信予約プログラムのバージョン情報を表示します。

ツールボタン

受信予約プログラムで使用できるツールボタンの機能は、以下のとおりです。



終了ボタン
受信予約プログラムを終了します。



番組表データの再読込みボタン
最新の番組表を取得します。



番組表の再表示ボタン
番組枠、および予約状況枠の再描画を行います。



現在の番組表の表示ボタン
番組表を現在時刻までスクロールします。



前日にスクロールするボタン
番組表を前日分までスクロールします。



翌日にスクロールするボタン
番組表を翌日分までスクロールします。



24 時間モード／複数日モードボタン
表示する番組表の範囲を、24 時間／取得分すべてで切り替えます。



フォント拡大ボタン
番組枠、および予約状況枠のフォントを拡大します。



フォント縮小ボタン
番組枠、および予約状況枠のフォントを縮小します。



縦拡大ボタン
番組枠、および予約状況枠を縦に拡大します。



縦縮小ボタン
番組枠、および予約状況枠を縦に縮小します。



横拡大ボタン
番組枠、および予約状況枠を横に拡大します。



横縮小ボタン
番組枠、および予約状況枠を横に縮小します。



受信済み番組一覧ボタン
受信済みのコンテンツを一覧表示します。



受信環境の設定ボタン
受信予約プログラムや、コンテンツ受信に関する各種設定を行います。



バージョン情報ボタン
受信予約プログラムのバージョン情報を表示します。

コンテンツを予約受信する

ここでは、実際にコンテンツを予約受信する手順を説明します。

1　番組表の任意の番組をダブルクリックするか、もしくは［予約］ボタンをクリックすると、【番組の予約】画面が表示されます。



2　［予約］ボタンをクリックすると、その番組が予約され、予約状況枠に予約した番組が表示されます。
現在放送中の番組を選択した場合は、コンテンツの受信が開始されます。

番組を予約したら、インターネットへの接続を終了しても構いません。予約開始時間になると、受信ユニットは衛星回線を使ってデータを受信するため、インターネットに接続されていなくてもコンテンツを受信することができます。

3　［変更］ボタンをクリックすると、【ファイル格納フォルダの変更】画面が表示されます。



［ファイル格納フォルダ］に、受信したコンテンツを格納するフォルダが表示されますので、必要に応じて変更してください。

［参照］ボタンをクリックすると、フォルダ選択画面が表示され、一覧からフォルダを選択できます。

［デフォルト］ボタンをクリックすると、ファイル格納先に指定されているフォルダに戻すことができます。

［OK］ボタンをクリックすると、設定の変更を有効にして画面を閉じます。

［キャンセル］ボタンをクリックすると、設定の変更を破棄して画面を閉じます。

4　予約開始時間になると、受信ユニットが起動して自動的にコンテンツの受信を行います。コンテンツの受信中には、以下の画面が表示されます。



［閉じる］ボタンをクリックすると、【受信ユニット】画面は閉じますが、受信は継続されます。
［受信中断］ボタンをクリックすると、コンテンツの受信が中断されます。

5　受信したコンテンツに実行可能ファイルが含まれている場合は、コンテンツの受信が完了すると、番組表の［予約］ボタンが［ひらく］ボタンに変わります。
［ひらく］ボタンをクリックすると、受信したコンテンツを開くことができます。

予約を取り消す

〈番組ごとに予約を取り消す〉

1　予約状況枠の番組をダブルクリックすると、【予約のキャンセル】画面が表示されます。



2　［OK］ボタンをクリックすると、予約が取り消されます。
［キャンセル］ボタンをクリックすると、予約は取り消されません。

〈すべての予約を取り消す〉

メニューの［オプション］から［予約番組のクリア］をクリックし、表示された確認のメッセージで［OK］ボタンをクリックすると、すべての予約が取り消されます。

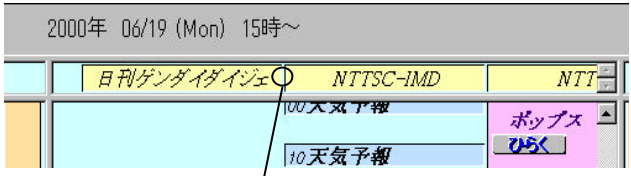
【環境設定】画面（キーワード検索予約）で、［この検索条件を常時適用して番組を予約する］が選択されている検索条件がある場合、その検索条件に適合する番組の予約は取り消されません。

番組表を見やすくする

番組表に表示されている各番組あたりの縦・横のサイズを変更したり、フォントの大きさを変更したりして、番組表を見やすくします。

1　番組あたりの縦・横のサイズを変更するには、ツールボタン、もしくはメニューの［画面］から［縦拡大］／［縦縮小］／［横拡大］／［横縮小］ボタンをクリックします。

2　分類別に横のサイズを調整するには、番組表タイトルバーの分割線を左右にドラッグします。



ここをドラッグして幅を変更します。

3　番組表上のフォントサイズを変更するには、ツールボタン、もしくはメニューの［画面］から［フォント拡大］／［フォント縮小］をクリックします。

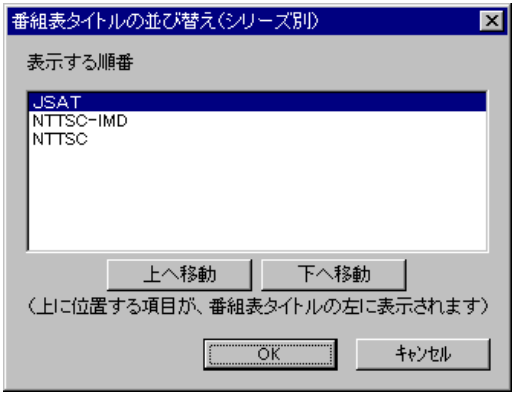
4　番組の放送時間が短い場合、番組あたりの縦のサイズを大きくしても、番組名や［予約］ボタン、［ひらく］ボタンが表示できない場合があります。そのような場合には、ツールボタンの［24 時間モード／複数日モード］ボタン、もしくはメニューの［画面］から［24 時間モード］をクリックし、番組表を 24 時間モードに切り替えてください。
24 時間モードのときは、［画面］メニューの［24 時間モード］の横にチェックマークが表示されます。

番組表タイトルの並び替え

番組表タイトルの種別（チャンネル／シリーズ／番組カテゴリー）ごとに、表示される順番を設定します。

1　メニューの［表示］から［番組表タイトルの並び替え］をクリックします。

2　【番組表タイトルの並び替え】画面が表示されます。



3　メニューの［表示］－［番組表タイトルの分類］のサブメニューで選択されている番組表タイトルの分類種別に含まれる分類が表示されます。
上の画面は、分類として「番組カテゴリー別」が選択されている場合です。

4　［表示する順番］には、番組表に表示する分類が表示されます。表示順が上にある分類ほど、番組表では左に表示にされます。
［上へ移動］ボタンをクリックすると、［表示する順番］で選択されている分類の表示順がひとつ上がり、［下へ移動］ボタンをクリックするとひとつ下がります。

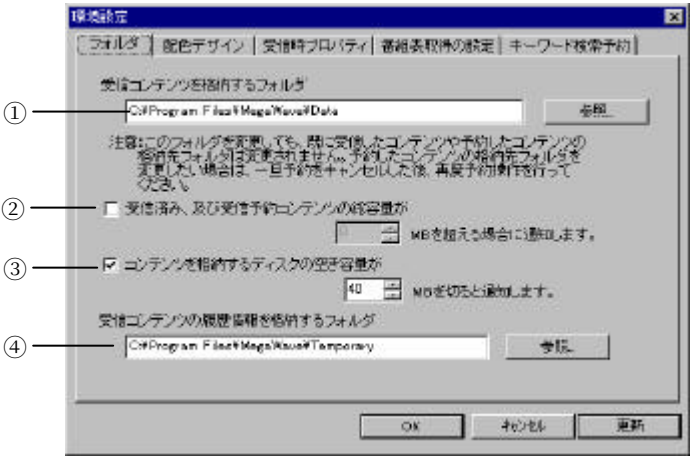
5　［OK］ボタンをクリックすると、設定の変更を有効にして画面を閉じます。
［キャンセル］ボタンをクリックすると、設定の変更を破棄して画面を閉じます。

コンテンツ受信先フォルダの設定

受信したコンテンツを格納するフォルダ等の設定を行います。

1　メニューの［オプション］から［受信環境の設定］をクリックします。
または、ツールボタンの［受信環境の設定］ボタンをクリックします。

2　【環境設定】画面（フォルダ）が表示されます。



①　受信したコンテンツを格納するフォルダが表示されます。必要に応じて変更してください。
［参照］ボタンをクリックすると、フォルダ選択画面が表示され、一覧からフォルダを選択できます。

②　☑にすると、コンテンツの容量が一定値を超える場合にメッセージを表示します。メッセージを表示する値も変更できます。

③　☑にすると、コンテンツ受信先フォルダのあるハードディスクの空き容量が一定以下になった場合にメッセージを表示します。メッセージを表示する値も変更できます。

④ 受信したコンテンツの履歴を保存するフォルダが表示されます。必要に応じて変更してください。
［参照］ボタンをクリックすると、フォルダ選択画面が表示され、一覧からフォルダを選択することができます。

3 ［OK］ボタンをクリックすると、設定の変更を有効にして画面を閉じます。
［キャンセル］ボタンをクリックすると、設定の変更を破棄して画面を閉じます。
［更新］ボタンをクリックすると、画面を閉じずに設定の変更を有効にします。

受信予約プログラムのデザイン設定

番組表の配色や、フォントを指定できます。

1　メニューの［オプション］から［受信環境の設定］をクリックします。
または、ツールボタンの［受信環境の設定］ボタンをクリックします。

2　タブの［配色デザイン］をクリックします。
【環境設定】画面（配色デザイン）が表示されます。



① 配色デザインは、名前をつけて保存することができます。②以降を参照して配色デザインを変更し、［登録］ボタンをクリックして名前を設定してください。保存した配色デザインは、プルダウンメニューで選択することができます。削除ボタンをクリックすると、選択されている配色デザインが削除できます。

② 番組表で使用するフォントとフォントスタイルを指定します。
［B］ボタンをクリックすると、フォントスタイルのボールド／ノーマルを切り替えられます。
［I］ボタンをクリックすると、フォントスタイルの斜体／ノーマルを切り替えられます。
［変更］ボタンをクリックすると、フォントの指定画面が表示され、フォントの種類、スタイル、サイズを変更できます。

③ 番組表の余白部分の色を指定します。余白の色の変更は、受信予約プログラムの再起動後に有効になります。

④ 番組表タイトルバーの文字色と背景色を指定します。

⑤ タイムスケールの文字色と背景色を指定します。時間毎に指定することができます。

⑥ 番組の文字色と背景色を、番組の状態（通常時、予約済み時等）ごとに指定します。色変更の対象とする番組の状態をプルダウンメニューから選択し、文字色および背景色を指定してください。

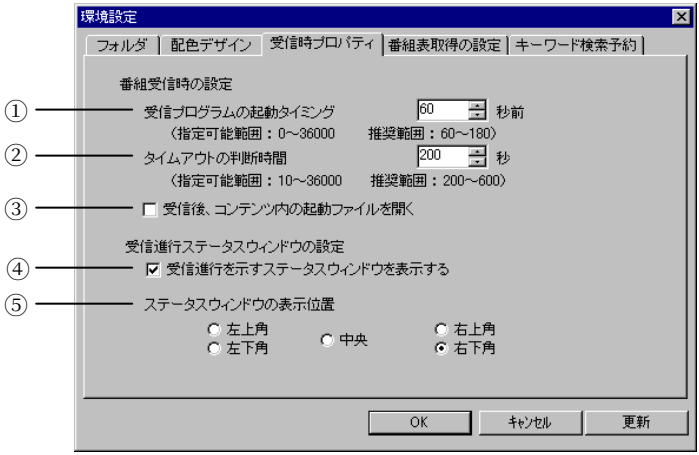
3 ［OK］ボタンをクリックすると、設定の変更を有効にして画面を閉じます。
［キャンセル］ボタンをクリックすると、設定の変更を破棄して画面を閉じます。
［更新］ボタンをクリックすると、画面を閉じずに設定の変更を有効にします。

受信時の動作設定

番組を受信するときの各種設定を行います。

1　メニューの［オプション］から［受信環境の設定］をクリックします。
または、ツールボタンの［受信環境の設定］ボタンをクリックします。

2　タブの［受信時プロパティ］をクリックします。
【環境設定】画面（受信時プロパティ）が表示されます。



① 予約開始時間の何秒前に受信ユニットを起動するか設定します。

② 予約開始時間が過ぎて、何秒間受信不可能な状態が続いたら受信動作を中止するか設定します。

③ ☑にすると、コンテンツ受信完了後に、受信したコンテンツ内の実行ファイルを開きます。
チェックをはずすと、コンテンツ受信完了後に実行ファイルは開かれません。

④ ☑にすると、受信中に受信進行状況を示す受信ユニットのウィンドウを表示します。
チェックをはずすと、ウィンドウを表示せずに受信します。

⑤ 受信中に受信進行状況を示す受信ユニットのウィンドウの初期表示位置を設定します。

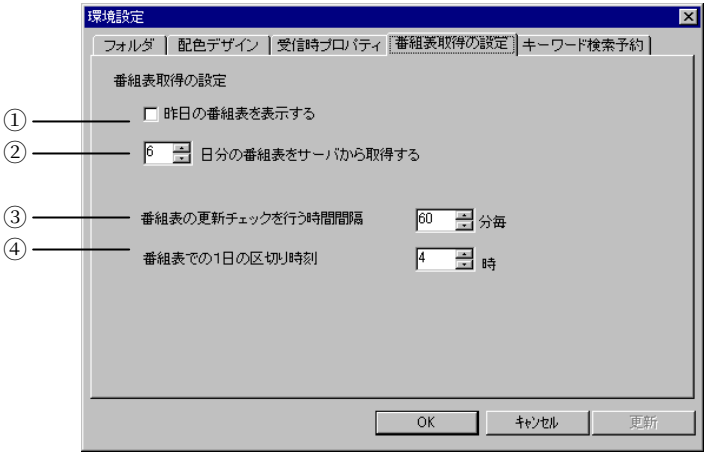
3 ［OK］ボタンをクリックすると、設定の変更を有効にして画面を閉じます。
［キャンセル］ボタンをクリックすると、設定の変更を破棄して画面を閉じます。
［更新］ボタンをクリックすると、画面を閉じずに設定の変更を有効にします。

番組表取得時の設定

番組表を取得するときの各種設定を行います。

1 メニューの［オプション］から［受信環境の設定］をクリックします。
または、ツールボタンの［受信環境の設定］ボタンをクリックします。

2　タブの［番組表取得の設定］をクリックします。
【環境設定】画面（番組表取得の設定）が表示されます。



①　☑にすると、前日の番組表も取得します。
チェックをはずすと、前日の番組表は取得しません。

②　番組表を何日分取得するか設定します。

③　受信予約プログラムを起動後、番組表の更新を何分ごとにチェックするかを設定します。

④　前日・翌日との区切りを何時にするか決定します。
たとえば、4 時を指定した場合、朝の 4 時前は前日分の番組表として扱われます。

3　［OK］ボタンをクリックすると、設定の変更を有効にして画面を閉じます。
［キャンセル］ボタンをクリックすると、設定の変更を破棄して画面を閉じます。
［更新］ボタンをクリックすると、画面を閉じずに設定の変更を有効にします。

キーワード検索して予約する

番組表を指定したキーワードで検索し、見つかった番組を自動的に予約します。

1　メニューの［オプション］から［受信環境の設定］をクリックします。
または、ツールボタンの［受信環境の設定］ボタンをクリックします。

2　タブの［キーワード検索予約］をクリックします。
【環境設定】画面（キーワード検索予約）が表示されます。



① 検索条件は、10 個まで設定できます。設定した条件を表示させるには、番号のボタンをクリックするか、◀ ボタン、または ▶ ボタンをクリックして、条件を設定した番号を選択します。

② ☑にすると、選択されている検索条件番号による検索を有効にします。
チェックをはずすと、選択されている検索条件番号による検索を無効にします。

③ ［この検索条件を常時適用して番組を予約する］を選択すると、1 度キーワード検索を行ったあとも、番組表の再表示や更新、受信予約プログラムの再起動などを行った際、自動的にキーワード検索予約を実行します。また、メニューの［オプション］－［予約番組のクリア］を実行しても、検索条件に適合する予約は削除されません。
［この検索条件を 1 度だけ適用して番組を予約する］を選択すると、一度キーワード検索を実行したあとは、自動的にキーワード検索を行いません。

④ 検索に用いるキーワードを指定します。

⑤ ［番組名］を選択すると、番組名を検索対象とします。
［番組説明］を選択すると、番組の説明を検索対象とします。

⑥ ☑にすると、検索対象とするチャンネルをプルダウンメニューから選択できます。
チェックをはずすと、すべてのチャンネルが検索対象になります。

3 ［OK］ボタンをクリックすると、設定の変更を有効にして画面を閉じます。
［キャンセル］ボタンをクリックすると、設定の変更を破棄して画面を閉じます。
［更新］ボタンをクリックすると、画面を閉じずに設定の変更を有効にします。

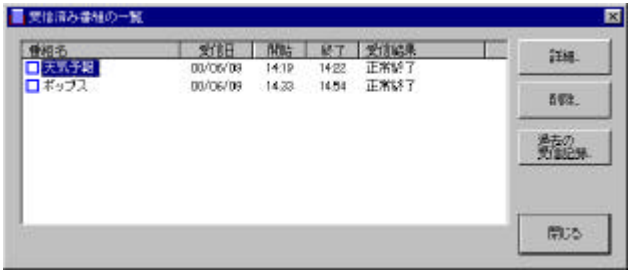
4 ［OK］ボタンをクリックして画面を閉じると、検索条件 1～10 のいずれかに適合した番組がすべて予約され、予約状況枠に表示されます。

受信記録を見る

受信済みコンテンツや、過去の受信ログを表示します。

1　ツールボタンのメニューの［オプション］から［受信済み番組の一覧］をクリックします。
または、ツールボタンの［受信済み番組の一覧］ボタンをクリックします。

2　【受信済み番組の一覧】画面が表示されます。



3　受信済みのコンテンツが一覧表示されます。
コンテンツを選択して［詳細］ボタンをクリックすると、詳細情報が表示されます。
コンテンツを選択して［削除］ボタンを表示すると、コンテンツを削除できます。
［閉じる］ボタンをクリックすると、【受信済み番組の一覧】画面を閉じます。

4　過去の受信ログを見るには、【受信済み番組の一覧】画面にて［過去の受信記録］ボタンをクリックします。

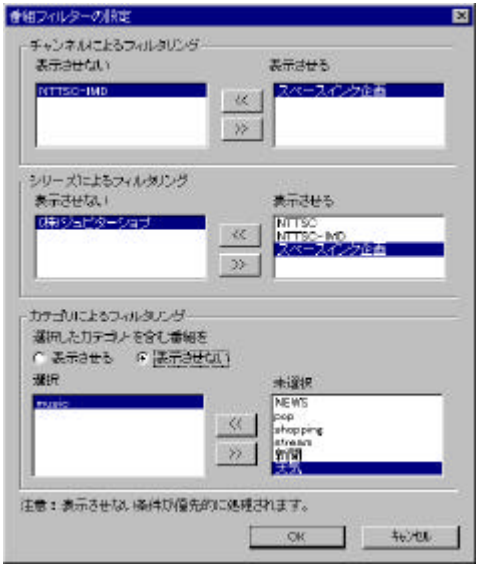
5　【過去の受信記録】画面が表示され、過去に受信したコンテンツの番組名や受信結果等が表示されます。
［閉じる］ボタンをクリックすると、【過去の受信記録】画面を閉じます。

番組のフィルタリング

特定のチャンネルやシリーズ、カテゴリーを、番組表に表示させないようにします。

1　メニューの［オプション］から［フィルターの編集］をクリックします。

2　【番組フィルターの設定】画面が表示されます。



3　ボタン、もしくはボタンをクリックし、表示／非表示を切り替えます。

［チャンネルによるフィルタリング］では、表示させるチャンネルと表示させないチャンネルを設定します。

［シリーズによるフィルタリング］では、表示させるシリーズと表示させないシリーズを設定します。

［カテゴリによるフィルタリング］では、表示させるカテゴリー（内容）と表示させないカテゴリーを設定します。

4　［OK］ボタンをクリックすると、設定の変更を有効にして画面を閉じます。
［キャンセル］ボタンをクリックすると、設定の変更を破棄して画面を閉じます。



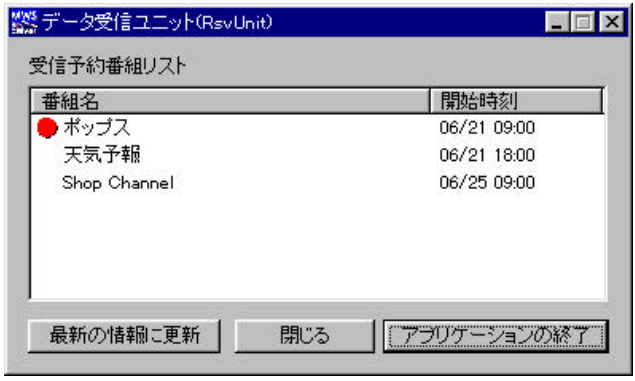
番組表への設定内容の反映を解除するには、メニューの［オプション］から［フィルターを使用］をクリックし、チェックマークを外します。

受信ユニット

受信ユニットの操作について説明します。

1　タスクトレイの受信ユニットアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［ウィンドウの表示］を選択します。

2　【データ受信ユニット（RsvUnit)】画面が表示されます。



予約済み番組と、予約受信開始時刻の一覧が表示されます。現在受信中の番組には赤いマークが表示されます。

3　［最新の情報に更新］ボタンをクリックすると、一覧表示の内容を最新の情報に更新します。
［閉じる］ボタンをクリックすると、画面を閉じます。
［アプリケーションの終了］ボタンをクリックすると、受信ユニットを終了します。受信ユニットを終了するとき、予約済み番組がある場合は、メッセージを表示します。

タスクトレイの受信ユニットアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［アプリケーションの終了］をクリックしても、受信ユニットを終了できます。

付 録

付録では、トラブルが起きたときの対処方法と、アフターサービスについて説明しています。

付録 1　うまく受信できないとき

A　**SR-SPMWS/PCI の設定を確認する**

電波が受信できない、衛星からのデータが届かないなど、SR-SPMWS/PCI が正常に動作していないような場合には、

・SR-SPMWS/PCI のセットアップ

「SR-SPMWS/PCI 取扱説明書」の『2.2 ドライバのセットアップ』、および『2.3 ネットワークの設定』を参照して、SR-SPMWS/PCI を正しく設定してください。

・アンテナ設定

本書『2.4 受信のためのアンテナ設定』を参照して、アンテナの設定および受信レベルを確認してください。

B　**アンテナ設定ウィザードを使用している場合**

Mega Wave Select ソフトウェアとアンテナ設定ウィザードは、同時に使用する事はできません。Mega Wave Select を開始する前に、アンテナ設定ウィザードを終了してください。

C　**TCP/IP による LAN を使用している場合**

Windows 95 上で、TCP/IP による LAN を使用している場合、Windows 95 の制限により Mega Wave Select と接続することができません。このような場合は、あらかじめ【システムのプロパティ】画面で LAN アダプタを使用不可にしておいてください。

D　**Windows 98 Second Edition のネットワーク共有機能を使用している場合**

Mega Wave Select ソフトウェアは、Windows 98 Second Edition のネットワーク共有機能には対応しておりません。

E　**IC カードが正しく挿入されているか確認する**

IC カードが SR-SPMWS/PCI に正しくセットされているか確認してください。

付録 2　Mega Wave Select ソフトウェア エラーメッセージ

エラーメッセージ	対処方法
001: WSAStartup() に失敗しました。 TCP/IP プロトコルが正しくセットアップされていない可能性があります。	「SR-SPMWS/PCI 取扱説明書」の『2.3 ネットワークの設定』を参照して、ネットワークが正しく設定されているか、確認してください。
002: UDL.DLL の初期化に失敗しました。 UDL.DLL が正しくセットアップされていない可能性があります。	SR-SPMWS/PCI のセットアップが正常に終了しているか、確認してください。
003: ウィンドウの作成に失敗しました。 リソースが極端に不足している可能性があります。	起動しているアプリケーションの数を減らしてみてください。改善しない場合は、Windows を再起動してください。
004: UDL の IP アドレスの取得に失敗しました。 UDL.DLL が正しくセットアップされていないか、衛星ボードのドライバが正しく動作していない可能性があります。	SR-SPMWS/PCI のセットアップが正常に終了しているか、確認してください。
005: レジストリの読み出しに失敗しました。 mcss ソフトウェアが正しくセットアップされていない可能性があります。	Mega Wave Select ソフトウェアのインストールが正常に終了しているか、確認してください。
006: レジストリの読み出しに失敗しました。 ドライバ MROUTE2.VXD が正しくセットアップされていない可能性があります。	Mega Wave Select ソフトウェアのインストールが正常に終了しているか、確認してください。

006: UdlSetSid / UdlSetSid2 に失敗しました。 UDL.DLL が正しくセットアップされていないか、受信状況が悪化している可能性があります。	SR-SPMWS/PCI のセットアップが正常に終了しているか、確認してください。また、衛星電波の受信状態が低下していないか、確認してください。
007: UDL の MAC アドレスの取得に失敗しました。 UDL.DLL が正しくセットアップされていないか、衛星ボードのドライバが正しく動作していない可能性があります。	SR-SPMWS/PCI のセットアップが正常に終了しているか、確認してください。

（UDL.dll が出力するメッセージ）

エラーメッセージ	対処方法
内部動作エラー (Code:010) アプリケーションを終了して再起動してください。	Mega Wave Select ソフトウェアを終了し、Windows を再起動したあと、Mega Wave Select ソフトウェアを起動してください。
他のアプリケーションで衛星回線を使用しています。 衛星回線を使用しているアプリケーションを終了してから再度起動してください。	アンテナ設定ウィザードを終了してから、Mega Wave Select ソフトウェアを起動してください。
衛星電波の受信状態が異常です。 アンテナ、受信ボードなどの接続状態を確認してください。 当該コード：P001	アンテナと SR-SPMWS/PCI の接続を確認し、問題があれば直してください。 アンテナ設定ウィザードを使用して、アンテナの種類、電源供給方式等を確認し、間違っていたら正しく設定してください。受信強度レベルがゼロではないものの正常受信状態にならない場合は、アンテナの向きを調節してください。
アンテナとの接続に不具合があります。 アンテナの接続を確認してください。 当該コード：P002	アンテナケーブルや接栓の短絡がないかを確認し、短絡や断線等の問題がある場合は、ケーブルを交換してください。
IC カードが挿入されていません。 IC カードを挿入してください。 当該コード：P003	表裏、向きに注意して、IC カードを正しく挿入してください。
このカードは使用できません。 当該コード：P004	正式な Mega Wave Select 用 IC カードを正しく挿入し直してください。 正式な Mega Wave Select 用 IC カードを使用しても改善しない場合には、Mega Wave Select カスタマーセンターに連絡してください。(P76 参照)

ボードの種類が違います。 このボードはサポートしていません。	ご使用の SR-SPMWS/PCI 用のソフトウェアおよびドライバをインストールし直してください。
現在放送されていません。 当該コード：P006	アンテナ設定ウィザードを使用して、Mega Wave Select の受信状態を確認してください。 Mega Wave Select の受信状態が正常でない場合は、アンテナ設定ウィザードを使用してアンテナの設定を確認し、間違っている場合は正しく設定し直してください。アンテナの向きがずれた可能性がある場合は、正常受信状態となるよう、アンテナの向きを調整してください。 上記の対処に該当せず、急に受信できなくなった場合は、Mega Wave Select カスタマーセンターにお問い合わせください。(P76 参照)
この IC カードは装着されている受信ボードと対応していません。 インストール時に使用した IC カードを挿入してください。	Mega Wave Select ソフトウェアをインストールしたときに使用した IC カードを正しく挿入してください。
内部動作エラー (Code:000)	Mega Wave Select ソフトウェアを再起動してください。改善しない場合には、Windows を再起動してください。 Windows を再起動しても問題が解決しない場合は、Mega Wave Select ソフトウェアを再インストールしてください。
内部動作エラー (Code:001)	
内部動作エラー (Code:002)	
内部動作エラー (Code:003)	
内部動作エラー (Code:004)	
内部動作エラー (Code:005)	
内部動作エラー (Code:006)	
内部動作エラー (Code:007)	

内部動作エラー（Code:100）	アンテナ設定ウィザードを使用して Mega Wave Select の受信状態を確認してください。 Mega Wave Select の受信状態が正常でない場合は、アンテナ設定ウィザードを使用してアンテナの設定を確認し、間違っている場合は正しく設定し直してください。アンテナの向きがずれた可能性がある場合は、正常受信状態となるよう、アンテナの向きを調整してください。 上記の手順で改善しない場合、Mega Wave Select ソフトウェアを再起動してください。改善しない場合は、Windows を再起動してください。 Windows を再起動しても問題が解決しない場合は、Mega Wave Select ソフトウェアを再インストールしてください。 再インストールしても問題が解決しない場合は、Mega Wave Select カスタマーセンターにお問い合わせください。(P76 参照)

付録３　注意事項

アンテナ設定ウィザードと Mega Wave Select ソフトウェアは、同時に起動することはできません。

付録 4　アフターサービス

お問い合わせの際には、次の事項を忘れずお伝えください。

- お客様の氏名／電話番号／IC カード番号
- ご使用の受信ボードメーカー／商品名
- 使用されているパソコンのメーカー名／機種名
- 使用されている OS およびバージョン
- Mega Wave Select ソフトウェアのバージョン
- ダイアルアップ接続で利用されているプロバイダ名
- 具体的な問題（障害）や発生状況について

【連絡先】

●Mega Wave Select に関するご質問：

NTT サテライトコミュニケーションズ株式会社

ホームページ：

http://www.megawave.ne.jp/select.html

Mega Wave Select カスタマーセンター

運用時間

平日：　10:00～19:00

土・日・休日：10:00～17:00

サービス内容、ご加入方法に関するお問い合わせ

電話番号（一般加入電話から）：　0570-055-011

電話番号（携帯電話・PHS から）：03-5432-7436

Mega Wave Select に関する技術的なお問い合わせ

電話番号（一般加入電話から）：　0570-055-022

電話番号（携帯電話・PHS から）：03-5432-7938

サービス内容、ご加入方法に関するお問い合わせ

メールアドレス：info@megawave.ne.jp

Mega Wave Select に関する技術的なお問い合わせ
：メールアドレス support@megawave.ne.jp

●SR-SPMWS/PCI に関するご質問：

株式会社 アイ・オー・データ機器

PLANT コールセンター

電話　東京　03-3254-1144

金沢　076-260-3644

9:30～19:00 月～金(祝祭日は除く)

FAX　東京　03-3254-9055

金沢　076-260-3360